

平成30年7月豪雨災害における2次配分

(第2回高知県災害見舞金配分委員会10月29日実施)

【災害義援金の受入状況】

H30年11月26日時点

高知県	78,150,933 円
共同募金会	22,410,941 円
日本赤十字社	70,424,509 円
合計	170,986,383 円 ・①

(参考)1次配分済額 50,050,000円

【被害状況】

(H30年11月22日時点)

被害	程度	被害件数 (人数、世帯数)
人的被害 (人数)	死者	3
	不明	0
	重傷	0
	軽傷	1
住家被害 (世帯)	全壊	13
	半壊	45
	一部	25
	床上浸水	137
	床下浸水	622

【配分方法】

被害の区分ごとに「点数」を設定し、1点あたりの単価を算出。

軽傷・床下浸水は定額(20,000円)。

市町ごとの点数に単価を乗じ、配分額を決定する。

	被害程度	点数		H30災害 被害件数	点数合計		1点あたりの金額単価 × 点数合計
人的被害	死者	10	×	3	30.0	➡	10,054,500
	不明	10		0	0.0		0
	重傷	5		0	0.0		0
	軽傷	定額		1	定額		20,000
住家被害	全壊	5		13	65.0		21,784,750
	半壊	3		45	135.0		45,245,250
	一部	1.5		25	37.5		12,568,125
	床上浸水	1.5		137	205.5		68,873,325
	床下浸水	定額		622	定額		12,440,000
				473.0 …②	計		170,985,950 円

(参考1)単価算出基礎額

$$\textcircled{1} - (20,000\text{円} \times (\text{軽傷} \cdot \text{床下浸水の件数})) = 158,526,383 \dots \textcircled{3}$$

(参考2) 1点あたりの金額単価

$$\textcircled{3} / \textcircled{2} = \frac{335,150.92}{2} \text{円} \approx \underline{\underline{335,150}} \text{円}$$

(参考3)被害程度ごとの単価

被害程度	最終単価	1次配分単価
死者	3,351,500	1,300,000
不明	3,351,500	1,300,000
重傷	1,675,750	650,000
軽傷	20,000	0
全壊	1,675,750	650,000
半壊	1,005,450	390,000
一部	502,725	130,000
床上浸水	502,725	130,000
床下浸水	20,000	0

【市町配分額】 総額 170,985,950円

(円)

市町名	第1次配分額	第2次配分額	総額	市町名	第1次配分額	第2次配分額	総額
安芸市	6,110,000	9,714,475	15,824,475	香南市	3,640,000	6,742,075	10,382,075
南国市	0	60,000	60,000	本山町	2,210,000	4,753,000	6,963,000
須崎市	130,000	895,450	1,025,450	大豊町	1,040,000	1,493,625	2,533,625
宿毛市	14,300,000	49,414,300	63,714,300	梶原町	520,000	1,048,175	1,568,175
土佐清水市	1,300,000	2,051,500	3,351,500	大月町	20,280,000	43,192,450	63,472,450
四万十市	520,000	1,570,900	2,090,900				